

# 大槌町における「拡大コミュニティ」 の取り組みについて

大槌町役場 総合政策課

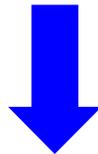
## 東日本大震災の影響で、人口減少問題が課題

- 人的被害率8.4%という甚大な被害
- 人口減少はおおよそ10~15年前倒し
- 増田レポートにて「消滅可能性都市」に指定



早急な人口減少対策の必要性

- H26.5 人口問題対策本部設置
- H27.3 大槌町人口問題対策アクションプラン策定



国による地方創生・人口問題対策  
まち・ひと・しごと創生法

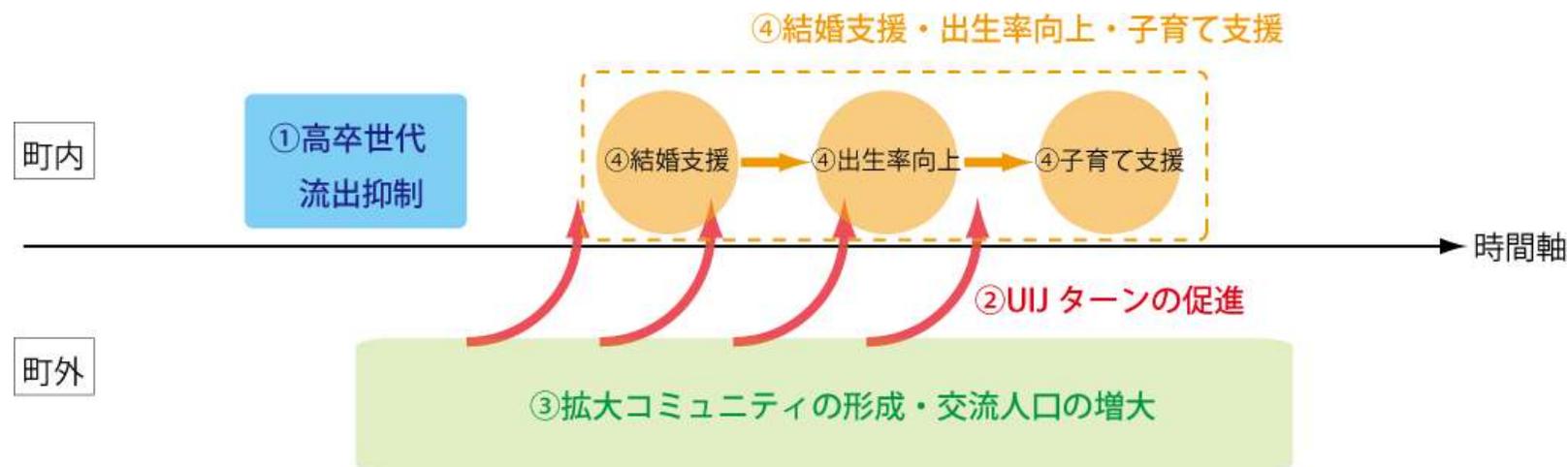
- H28.3 大槌町地方創生総合戦略 策定（予定）

# 大槌町人口問題アクションプラン 基本目標

## ■ 大槌町が抱える人口減少問題の課題



## ■ 4つの基本目標



# 大槌町人口問題アクションプラン 具体的な事業

## ■ 18の具体的な項目による事業

### 3-1. 高卒世代流出抑制

①郷土愛を育む教育	ふるさと科の推進などにより、小中一貫校での郷土愛を深める授業を継続し、将来大槌で活躍する人材を育成します。
②大槌高校の存続	大槌高校の存続に向け、各種支援を行うとともに、同地区において他校との差別化、特色化を図ります。
③地元就職支援	地元定着率を増加させるために、地元企業への理解、就職のタイミングにおける企業紹介などを行い地元就職を支援します。
④おおつち型教育支援制度	条件付き給付型奨学金制度や、各種検定料の補助といった、大槌町独自の教育支援制度を構築します。

### 3-3. 拡大コミュニティの形成

⑩大槌ファン形成	町出身者や関心層などのコミュニティをまとめ、効果的な情報発信を行うための基盤を整えることで地域活動の活性化を図ります。
⑪ふるさと通信	町内各地区単位でふるさと通信（かわら版）を発行し、地区出身者や関心層に対しても配布することで地域活動の活性化を図ります。
⑫大槌ワカモノ会議	大槌に関わる若者の意見を聞く場を設け、具体的なニーズや提案を引き出し、今後の施策に生かし、若者のまちづくりへの意識を高めます。
⑬ふるさと納税 / 寄付制度の返礼制度	ふるさと納税および寄付制度に対する返礼制度を充実させることにより、更なる交流人口の増加を目指します。
⑭おおつち型ツーリズム	外部団体等と協力し、大槌の特徴および現状を生かしたツーリズムの検討および実践を行い、交流人口の増加を図ります。

### 3-2.UJ ターン促進

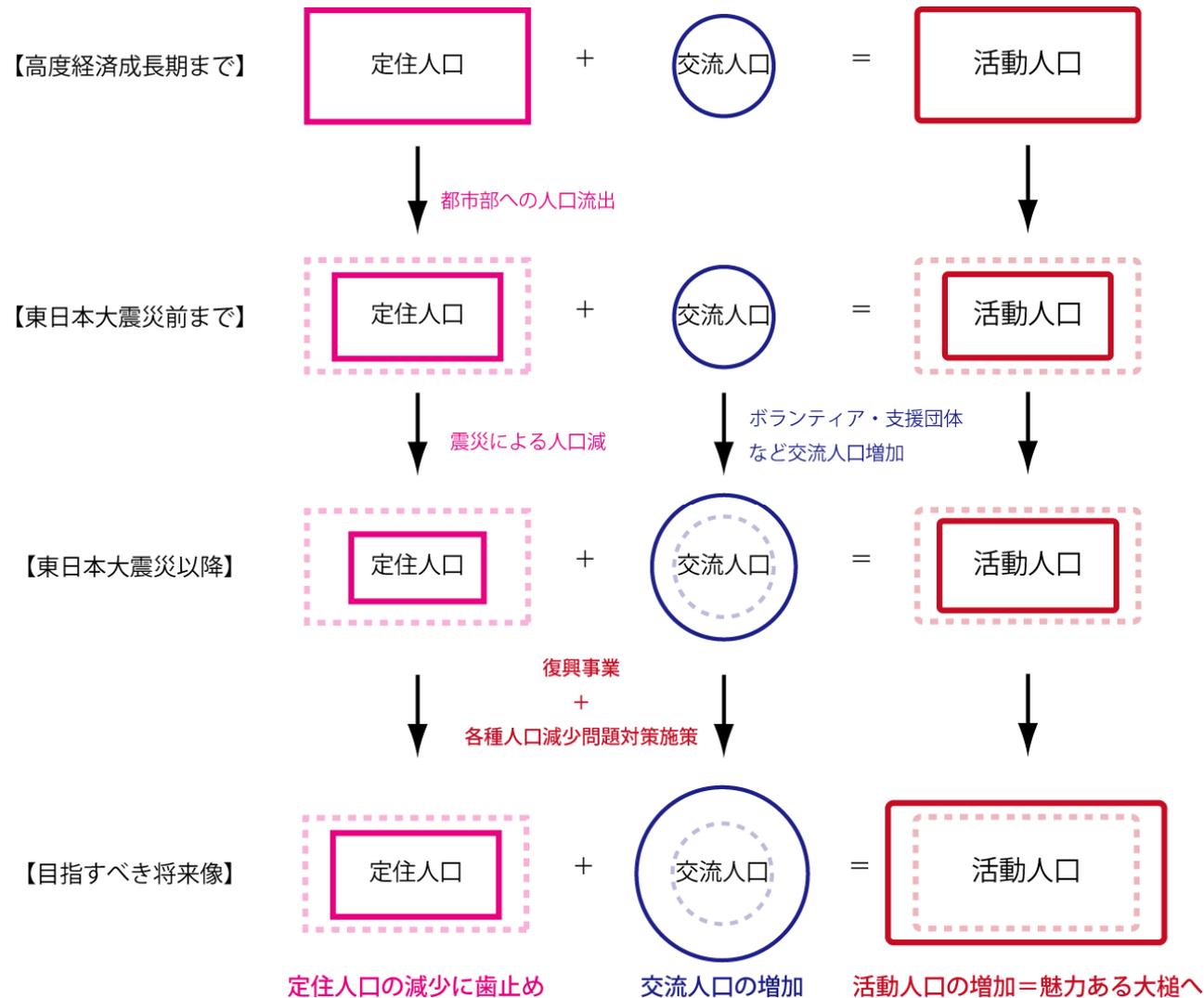
⑤ワンストップサービス	移住・定住希望者の問い合わせ窓口を一本化し定住人口増加のための体制づくりのための検討を行います。
⑥UJ ターン情報発信	UJ ターン希望者にとって必要な情報をわかりやすく、効果的に情報発信するための方法を検討し、定住人口増を目指します。
⑦インターン受入	町内各種企業および役場など公的機関におけるインターン受け入れ制度を充実させ、地元就職者の増加を図ります。
⑧住居の確保	大槌勤務希望者、在住希望者に対して住居が確保できる環境を整える。また仮設住宅の有効利用策についても検討を行います。
⑨起業支援・担い手育成	これまで不十分であった起業希望者への支援を充実させるとともに、後継者不足の産業の担い手を育成するための支援を行います。

### 3-4. 結婚支援・出生数向上・子育て支援

⑮出会い応援プロジェクト	結婚支援の一貫として、大槌の特徴を生かした独自の出会いを生み出すイベントなどの企画を実施します。
⑯出産支援・お祝い金制度	出産にかかる費用に対する支援についての検討および父親教室やお祝い金制度についても実施することで子育て支援の拡充を図ります。
⑰子ども医療費無料化	子どもに対する医療費の無料化の範囲の拡充について検討し、子育て環境の充実をはかり、年少人口の減少に歯止めをかけます。
⑱保育園要件緩和等	保育環境の父兄からのニーズに即した形での充実の検討及び保育士を確保することでサービスの充実を図ります。

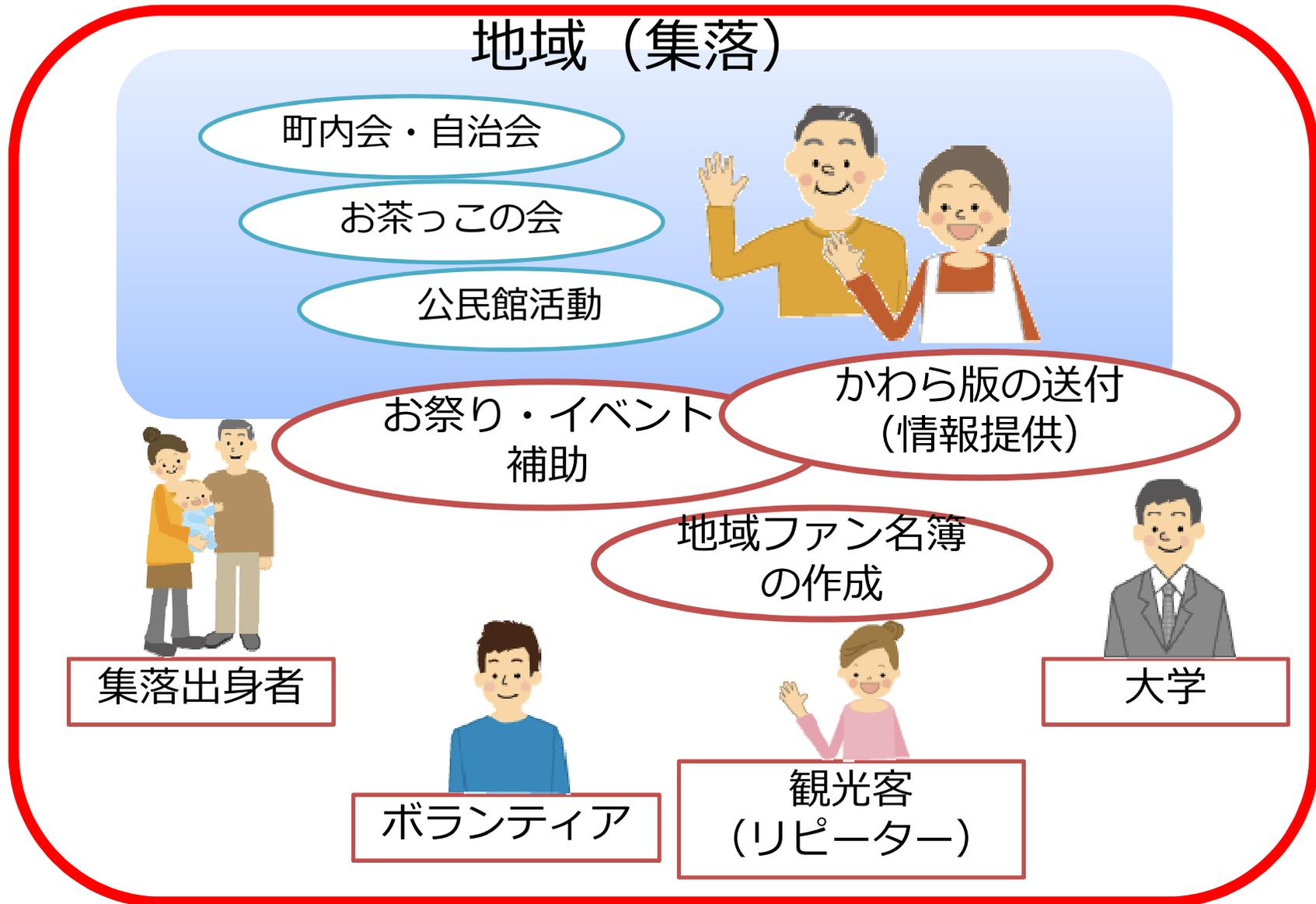
# 復興事業終了後を見据えた人口問題対策

## ■ 「活動人口」という新しい概念の導入



# まとめ

# 拡大コミュニティ



# 大槌町における今後の展開

